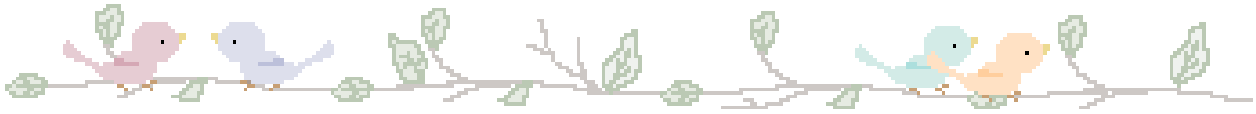


「ゆうゆう北久里浜だより」



扇子

夏祭りなどを浴衣に扇子が盛り上げたりしますが、古代中国から用いられていたという団扇とは、今の「うちわ」のことで、折り畳みのできる「扇」は日本ではじめて創られた後、中国にも伝わった我が国起源のものです。平安時代の初期頃から、宮廷で侍臣たちに扇を賜る年中行事があったと「西宮記」に記されていることから、すでにこの頃より京の都で用いられていたと思われています。最初の扇は「檜扇」と呼ばれ、記録用の木簡の一方を綴り合わせて創られたもの。以後、「檜扇」は宮中男子の持ち物として欠くことのできないものとなりました。最近平城京遺跡からシュロの葉の形や円形の檜扇がみつかっています。やがて扇は宮中女子にも広がり、扇面は上絵で飾られ雅やかな身の回り品となりました。最も古いものとされている扇は、京都東寺の仏像の腕の中から発見された檜扇で、これには元慶元年(879)と記されています。紙扇も平安時代に発明され、これが檜扇とともに中国に伝わり、さらに遠くヨーロッパに広まりました。

ゆうゆう 喫茶



今月はプリンアラモードです。フルーツ各種とクリームで各々きれいにデコレーションしていただいてから、いざ召し上がれ



郷土料理



今月は秋田のだまこ汁、ほろほろ、サラダ寒天です。「だまこ」とは「ごはんをつぶして丸める」という意味の「だま」に、秋田方言の「こ」がついたものだと言われています。鶏や野菜の旨味がしっかりしみ込んで美味しく温まるお料理です。真鱈の生たらこを使ったほろほろ。『ほろほろ』としたたらこ味のしみた根菜は、ご飯がとっても進む誰からも好まれる親しみのある味です。

お楽しみ



宅配寿司を取り寄せて食べたり、卓上ボーリングを勢いよく投げてストレス発散したりしました。

名所紹介

水辺公園



横須賀リサーチパークの一角にある自然公園です。強い8月の日差しの中でも、木陰に入るとどこかホットする水辺公園です。8月の花といえば百日紅(サルズベリ)。水辺公園のサルズベリもピンクの鮮やかな花をつけて咲き誇っています。四季の池、野鳥の池、聖なる池、最奥の池の4つの人工池と緑地があり、野鳥観察の他、「四季の池」のまわりでは四季折々の花・草木が楽しめます。光の丘水辺公園は、小動物や植物等三浦半島の自然の復元と、その保存を目指しています。

お知らせ

◆ 9月アクティビティ予定

・ゆうゆう喫茶
・十五夜

・敬老の日

スイカ

スイカの祖先は、アフリカの砂漠に育つカラハリスイカといわれています。2500万年以上前に誕生して、種は黒、果肉は白、甘くなく、硬くて苦いスイカだったといわれています。ギリシャ、ローマにからり地中海沿岸で栽培され、品種改良を重ね、ヨーロッパ、イギリス、アメリカ、インド、東南アジアに伝わり11世紀には中国に広まりました。中国へは中国から見て西側のウイグルから伝わってきたため、「西から来た瓜」ということで「西瓜」という漢字が当てられました。



ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807

横須賀市根岸町3-2-14

電話 046-838-5778